

地域密着型金融の取組み状況

(平成22年4月～平成23年3月)

平成23年5月



地域密着型金融推進計画の主な計数の概要

当行は、創業以来地域に密着した営業展開により築いてきたお取引先との親密な関係を維持・強化して、お客さまのニーズに応じた金融サービスの提供に努めております。

この考えのもとで、「地域密着型金融推進計画」を策定し、地域に根ざした金融機関として、地域のお客さまそれぞれのニーズにあった施策を着実に進め、「持続的な地域貢献」を果たしてまいります。

平成22年度の取り組み実績

1. 経営改善支援の取り組み(ランクアップ) 目標17先 実績12先

経営改善支援取組先を112先とし、本部および営業店の連携によりモニタリングを実施して、お取引先企業の状況を把握しながら経営指導を実施いたしました。

2. 経営改善計画の策定 目標 37先 実績 15先

経営改善支援取組先のうち、再生計画未策定の37先のお取引先企業に対しまして、再生計画の策定に取り組み、15先の策定が完了いたしました。

3. 中小企業再生支援協議会等への持ち込み 目標 8先 実績 11先

4. その他の取り組み実績

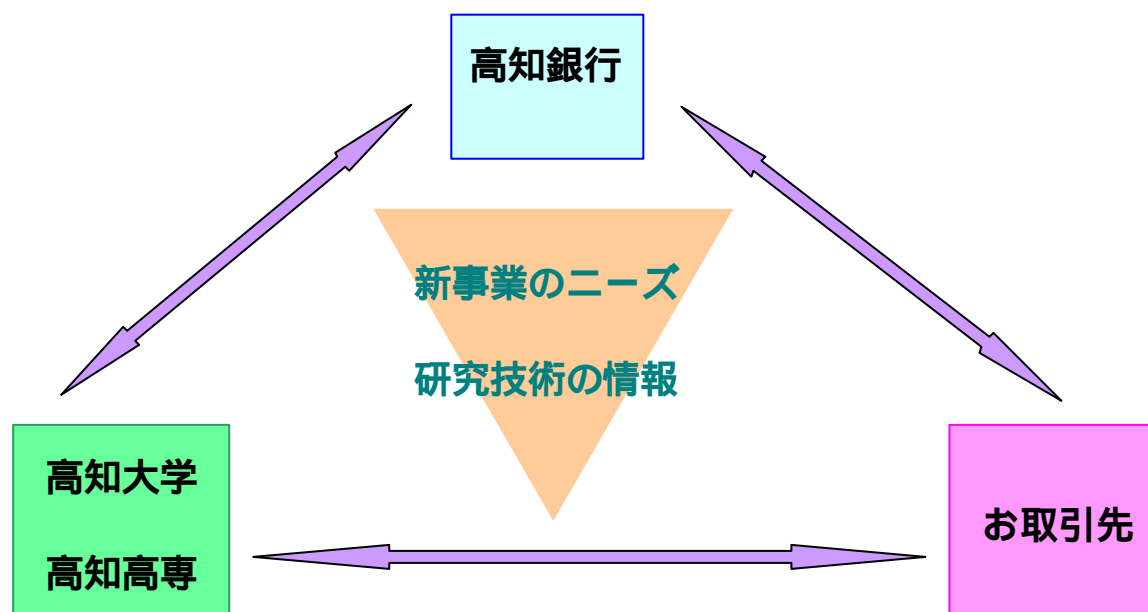
項目	実績
創業・新事業開拓支援融資	68件 12億88百万円
動産・債権譲渡担保融資	30件 3億25百万円
ビジネスマッチングへの取り組み	「食の大商談会2010」を開催（平成22年11月）
金融教室の開催	「こども金融・科学教室」を開催（平成22年7月）
スポーツによる地域貢献	「第1回こどもサッカー教室」を開催（平成22年12月）
各種相談会の開催	年金相談会 13回 出張税務相談会 12回
地域貢献につながる商品の提供	「土佐・龍馬であい博応援定期」を発売

ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

創業・新事業支援への取り組み

地域における新事業・新技術に取り組む事業者を支援するために、産学官との連携を一層強化して、創業・新事業への相談や販路開拓のサポートに取り組んでいます。

産学官との連携による技術相談等支援



1. 高知大学との連携による市民講座

高知大学との連携協力協定に基づき、同校および安芸市との共催による、地域の活性化をテーマとした「安芸市産業振興市民講座」を平成23年1月に開催いたしました。

同講座では「安芸市を元気にするために～産業の活性化を目指して」と題して、食品加工や地域再生の事例、雇用などについて講演を行い、地域の企業や関連団体等から約40名の方にご参加いただきました。



2. 高知工業高等専門学校との連携によるシーズ発表会

高知工業高等専門学校との産学連携協力協定に基づき、同校が保有している研究技術と、地元企業のニーズとの連携を図ることで、地域の発展と産業の振興に貢献することを目的とした「第5回シーズ発表会」を平成22年11月に開催いたしました。

今回は「新技術分野」「バイオ分野」「安全・安心分野」の3つのテーマについて、グループ別に研究内容の発表と質疑応答が行われました。



3. 中小企業の経営に関するご相談窓口

中小企業のお客さまの経営に関するご相談にお応えするため、「休日相談窓口」を設置しています。
毎週土曜日の午前9時から午後4時まで、「こうぎんローンセンター」で承っています。



経営改善支援への取り組み

融資統括部の企業支援グループと営業店が一体となって、ご融資先の中小企業の皆さまに、経営に関するご相談や財務分析資料などの情報を提供しています。

【22年度(22年4月～23年3月)】

(単位:先数)

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援取組み先 (うち既に再生計画を策定している先)			のうち期末に債務者区分がランクアップした先数	のうち期末に債務者区分が変化しなかった先	のうち再生計画を策定した先数	経営改善支援取組み率 = /A	ランクアップ率 = /	再生計画策定率 = / (のうち期初に計画を策定していた先は除く)
正常先	4,643	2	(1)		2	1	0.04%		100.0%	
要注意先	2,583	79	(59)	4	64	8	3.06%	5.06%	40.00%	
うち要管理先	43	1	(0)	1	0	1	2.33%	100.00%	100.00%	
破綻懸念先	478	29	(15)	7	20	4	6.07%	24.14%	28.57%	
実質破綻先	220	1	(0)	0	1	1	0.45%	0.00%	100.00%	
破綻先	95	0	(0)	0	0	0	0.00%	0.00%	-	
合計	8,062	112	(75)	12	87	15	1.39%	10.71%	40.54%	

事業再生支援への取り組み

融資統括部の企業支援グループが中心となって、中小企業再生支援協議会、整理回収機構、再生ファンド等との連携をとりながら、お取引先企業の事業再生に取り組んでいます。

平成22年度の実績

中小企業生成支援協議会への持ち込みは11先で、同協議会の活用実績の累計は87先となりました。

南国土佐再生ファンドにより進行していた再生案件のうち1社が再生を果たしました。

中小企業再生支援協議会と連携し、支援先1社に対してDDS(注)60百万円を実行し、抜本的な金融支援を実施いたしました。

注：DDSとは、過剰債務を抱える中小企業に対して、財務の再構築を図り、再建を目指す再生手法のひとつです。当該債務については通常ローンから劣後ローンに転換されるため、一定期間は元本返済が猶予されることから、資金繰りが改善されるメリット等があります。

事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給の徹底

不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取り組み

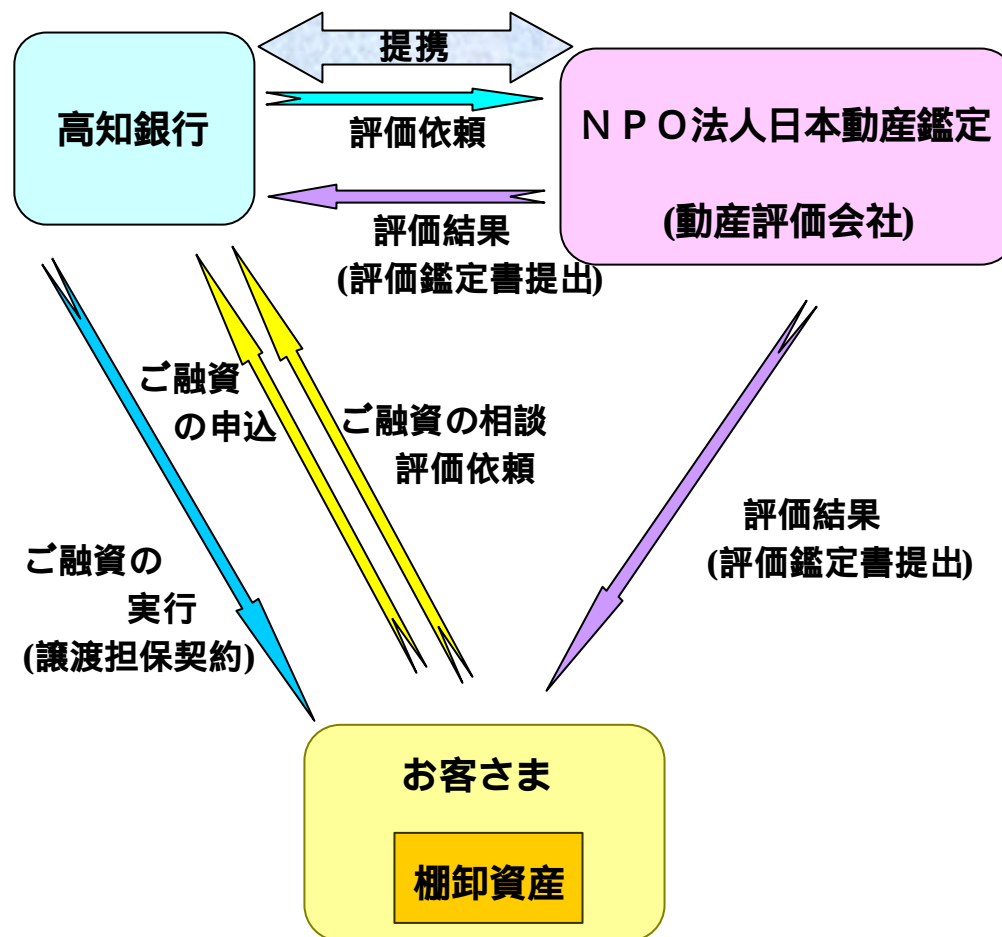
1. 政府系金融機関や信用保証協会との連携強化

日本政策金融公庫との提携による「こうぎん農業者専用ローン」の、平成22年度の実績は14件1億53百万円でした。

2. ABL、流動資産担保当座貸越、銀行保証

付私募債等の活用

平成22年度のABL手法を活用した、「動産・債権譲渡担保融資」の実績は30件3億25百万円でした。



地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

地域の活性化につながる多様なサービスの提供

1. ビジネスマッチングへの取り組み

高知県産業振興計画の取り組みの柱である地産地消・地産外商戦略を推し進めることを目的に、高知県・一般財団法人高知県地産外商公社・株式会社四国銀行との合同による食をテーマとした「食の大商談会2010」を、平成22年11月に開催いたしました。

当行はこれまでに2回「高知の食を元気にする商談会 うまい国土佐」を開催してまいりましたが、今回は合同商談会となったことから、出店事業者は94社、仕入れ業者は102社とほぼ倍増し、スケールメリットの効果も期待できる商談会となりました。



2. 金融教室の開催による地域貢献

産学連携協力協定を締結している高知工業高等専門学校との合同による、小学校高学年を対象とした「こども金融・科学教室」を、平成22年7月に高知県高岡郡梶原町で開催いたしました。

このセミナーは、将来を担うこどもたちへの金融知識の普及と併せ、科学に親しみながら学ぶことを目的としています。第4回目の開催となった今回は、高知市以外では初めての開催となりました。



3. スポーツによる地域貢献

高知大学との連携協力協定に基づく取り組みの一環として、高知大学サッカー部との合同による「第1回こどもサッカー教室」を平成22年12月に開催いたしました。

これは、地域のこどもたちを対象に、競技の普及やジュニア育成を通じて地域のスポーツ振興に貢献していくことを目的としており、当日は、幼稚園児から小学校高学年までのこどもたち約180名にご参加いただきました。



4 . 各種相談会の開催

地域の皆さまの年金や税務に関するご相談や疑問にお答えするために、「年金相談会」や「出張税務相談会」を、高知県内各地の当行営業店において開催しています。
平成22年度には、「年金相談会」を13回開催し、通算123回の開催となりました。また、「出張税務相談会」は12回開催し、通算41回の開催となりました。

5 . 地域貢献につながる商品の提供

高知県産業振興計画の取り組みのひとつである「土佐・龍馬であい博」を応援することを目的に、平成22年6月から期間限定にて発売した「土佐・龍馬であい博応援定期」の販売残高の0.01%にあたる154万円を、「土佐・龍馬であい博」の運営資金として高知県に寄付いたしました。
「土佐・龍馬であい博」への協力は平成22年2月に引き続き2回目となり、寄付金累計額は313万円となりました。